

優秀賞

リフォーム前後の写真

タイトル 里家 ～ここにある住まい～

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

築80年の古民家の納屋のリフォームだが、骨組だけの状態まで解体し、2倍近い床面積まで増築するなど、殆ど新築に近い状態である。大幅に性能は改善されているが、インテリアには古民家の味わいが十分残っている。

Before



After



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

【リフォームの動機】

ふるさとを離れ、都会生活を送っていた6人兄弟が、母の体調不良をきっかけに、母の看護も含め、100年以上経っている本屋のリフォームを考えたが、大きすぎる為、亡き父の建てた重厚な納屋を、母の為に生活空間に変えたいとの思いから

【設計・施工の工夫点】

・年月の経っている梁・柱を使用するにあたり、耐震や耐久性、及び温熱性を考慮しながら、趣のある空間に仕上げた。

性能向上の特性

耐震性能・耐久性・バリアフリー性能・温熱性能

特に配慮した事項

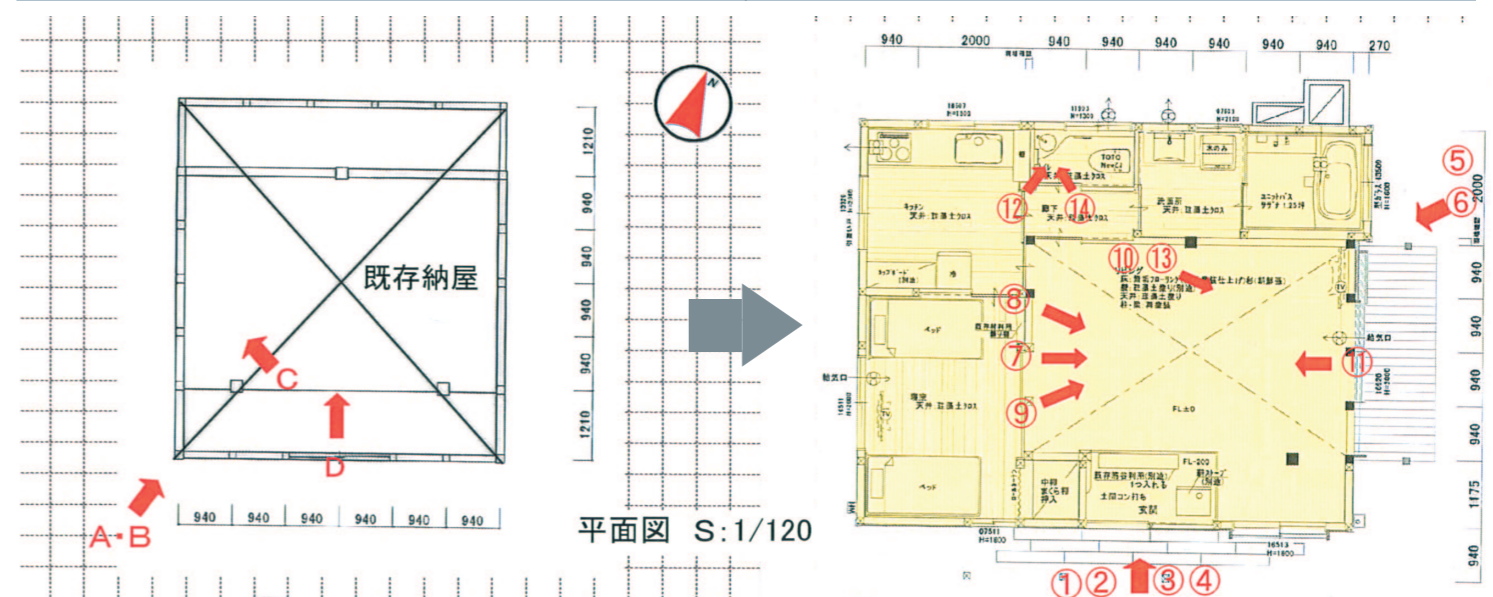
既存の構造を活かす為の耐震(柱、筋交い補強)や高齢者が使いやすく(断熱の強化・断熱ガラス)、生活しやすい安全性(バリアフリー)の配慮

データ

所在地	福井県あわら市	築後年数	80年	施工期間	120 日間
該当工事面積	67 m ² /総工事床面積 67 m ²	該当部分工事費	1,200 万円/総工事費 1,200 万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満: 1 人/65歳以上: 1 人/15歳未満: 人/ペット:				
設計会社	(株) 関組	担当者	柳原 太一		
施工会社	同上	担当者	田中 京之		

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共有部